

多治米学区まちづくり推進委員会

委員長 小林 賛雄

（問合せ先） 084-953-7342（多治米公民館）

事業内容

- (1) 囲碁・将棋大会（3月6日）
- (2) 健康促進活動（7月5日カローリング大会・歩け歩け運動コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- (3) 学区運動会（コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- (4) 環境美化活動（コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- (5) 防火啓発活動（11月8日 防火のぼり旗設置・2月22日防火横断幕設置）
- (6) 福祉活動（11月18日・12月25日・3月17日サロン活動・12月 広報誌発行 100歳体操 通年）
- (7) ふれあい広場（12月5日）
- (8) 子どもとのふれあい（通年）
- (9) とんど（1月17日 コロナウイルス感染症拡大防止のため縮小）
- (10) 防災活動（11月22日 シェイクアウト訓練・3月28日 防災訓練）
- (11) コミュニティ育成（通年）
- (12) 青少年健全育成（3月 子ども110番の家マップ作製配布）
- (13) まちづくり推進委員会運営事業（通年）



囲碁将棋大会



防災訓練

成果

コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施困難な事業も多かったが、学区や各自治会・町内会で行う事業を通して、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動で連携を深めることで、「協働のまちづくり」に対する理解も得られた。

課題

コロナ禍でも事業が実施できるような形態や方法を変えるなど、工夫・検討が必要。

継続的課題である自治会・子ども会・老人会の加入率の低下は、今後事業を進めていく上で重要課題となっている。

課題解決にむけて

自治会・子ども会・老人会の加入率向上をめざすべく、より多くの住民が参加できる魅力ある事業を計画し、人材育成等にもつながるよう各団体の支援に取り組み、相互のつながりを深めていきたい。

子育てにやさしい

たじめのまちづくり



子どもとのふれあい事業

多治米学区は「子育てにやさしい地域」をめざし、年間を通してさまざまな行事を展開しています。

■たじめひろば（未就学児と保護者対象）

毎月第2・4金曜日 10:00～

■たじめクラブ（概ね小学生対象）

毎月第2土曜日 9:30～

■将棋大会（子ども～高齢者）



継続して行われているこの事業は、参加者間での交流もあり定着してきています。本年度はコロナ禍で、やむなく中止することもありましたが、今後も「地域で子どもたちをはぐくむ多治米学区」をめざして活動を続けていきます。